

郷心会だより

VOL. 141 2020.09

郷心会 45 周年にあたり Vol.4

郷心会会員の皆さまには、平素よりご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。郷心会設立 45 年を振り返り、郷心会のエピソードをご紹介します。

今号では、「郷心会連合会」発足の経緯についてご紹介します。

1990 年以降、バブル崩壊とともに景気が後退する中、マツダは業績不振に陥りました。この状況を心配した広島県は、「自動車産業はすそ野が広く、県経済に大きな影響を与える」ことから、不振にあえぐ自動車産業を支援するため、「21 ひろしま県内製品愛用運動推進協議会(=県内産品を支援する会)」を発足させ、「パイ・マツダ運動」を再開することを決めました。

そして、この県の動きに呼応し、当時の広島郷心会会長が、「自動車産業を支援することは地域経済の活性化につながる」という大義のもと、「郷心会活動」を「全県で拡大するために“地区郷心会”の結成促進」と「地区郷心会が協調し前進を目指す」機能をもった組織設立を呼びかけ、ここに「郷心会連合会」が 1993 年に誕生しました。



新会長紹介 [廿日市郷心会]

このたび林 正史前会長の後任として廿日市郷心会会長に就任いたしました岩根でございます。廿日市郷心会は、設立からまだ6年目と若い組織であり、瀬戸内海(宮島)から中国山地(吉和)まで広いエリアをカバーしています。それぞれの地域の魅力を活かした活動を通じて地域経済の活性化に繋げていき、さらにはマツダ車をはじめとする広島県産品へのご支援を通して、郷土産業の発展に取り組んでまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスの影響により様々な制約があり、やりたいことができないという現状ではございますが、感染防止対策を徹底した上で、できることから活動していきたいと考えておりますので、皆様のお力添えを何卒よろしくお願いいたします。皆様が一日も早く元の生活に戻れますよう祈念いたしております。



廿日市郷心会会長
岩根 秀樹
(昭和教材株 代表取締役社長)

ご報告：令和2年度 第1回郷心会連合会 会長会議議案結果について

郷心会連合会では、年 2 回、各郷心会の会長様、専務理事様にご出席いただき「郷心会連合会会長会議」を開催し、年度の取り組みの説明ならびに審議をいただいております。本年度におきましては、折からの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、残念ながら、第1回の該会議を中止し、議案について書面審議とさせていただきます。

その書面審議についてでございますが、全会長様、全専務理事様の賛成を得ることができましたのでこの場をお借りして、郷心会会員の皆様へもご報告いたします。新型コロナウイルス感染症拡大については、いまだ終息とは言い切れない状況が続きますが、この難局を、皆様と一緒に乗り切りたいと存じます。引き続きよろしくお願いいたします。

アンフィニ広島 創業 60 周年

マツダのディーラーとして地域の皆さまと共に歩み続けられている株式会社アンフィニ広島様が、本年 6 月に、60 周年を迎えられました。お喜びを申し上げるとともに、簡単に歴史をご紹介します。

- 1960 年** 前身となる「マツダオート広島」にて、松田耕平氏が代表取締役社長へ就任、営業を開始されました。
- 1971 年** 二宮信也氏が代表取締役社長に就任されました。
- 1991 年** マツダオート広島から「アンフィニ広島」へ社名変更されました。
社名のアンフィニとはフランス語で「無限」という意味を表し、「限り無い信頼と満足」をお客様に提供するという決意になります。
- 1992 年** 松田弘氏が代表取締役社長に就任、24 年間に渡って経営の指揮を執られ、現在の基盤を構築されました。
特に、導入された「チーム制営業」は、業界内ではさきがけでした。
- 2016 年** 土田和正氏が、代表取締役社長に就任、現在に至ります。
先代社長の遺志を引き継ぎ、更に地域の皆様に愛される販売会社を目指されています。

現在、60 周年記念として、広島東洋カーブ 鈴木 誠也選手を起用し、さまざまなキャンペーンを展開されています。
是非、アンフィニ広島 各店舗へもご訪問ください。



本 社：〒732-0802 広島市南区大州 5 丁目 5-37
TEL：082-286-4103
店舗営業時間：9:00~18:00 ※2020 年 4 月 22 日（水）より
定休日：毎週火曜 / 全店休業・第二水曜 / 但し、大州店は営業

広島県庁でのマツダ 100 周年記念パネルの展示について

マツダ株式会社 BUY ひろしまチームは、広島県商工労働局ご協力のもと、7 月 28 日から約 2 週間、県庁東館にてマツダ 100 周年記念パネルを展示し、来庁者及び職員の皆様にマツダの歴史をご覧いただきました。マツダは、今年 1 月で創立 100 周年を迎え、今回展示した記念パネルは、これまでのマツダの歴史を振り返って象徴的なエピソードを取上げ、マツダブランドロードとして作成したものです。ご来場いただいた多くの方に、マツダの歴史や地域とのつながりをご覧いただき、マツダへの理解や親しみを感じていただくことが出来ました。また、100 周年を記念したミニカーも同時展示し、マツダ最初の乗用車 R360 は、デザインが可愛い、今でも古さを感じず新鮮、などのお声をいただきました。100 年の歴史を振り返ると、いく度となく厳しい時がありましたが、その度にお客様をはじめ、郷心会会員の皆さまを中心とした地域の支えがありました。マツダは心からの感謝の想いを胸に、次の 100 年に向けてより一層精進してまいります（マツダ(株)BUY ひろしま談）。



新型コロナウイルス感染症軽症患者等向け搬送車両を提供

マツダ株式会社は、新型コロナウイルス感染防止に向けた支援活動として、6 月より広島県及び山口県に新型コロナウイルス感染症の軽症患者や、無症状の病原体保有者等を搬送する車両を提供しています。

【車両の概要】

- 前席乗員の感染リスクを低減するとともに、後席の様子を確認できる仕様
- 感染者搬送後のお手入れのしやすさ
- より安心して利用するためのオプション設定

例：患者と医療従事者が隔壁越しでも会話できるシステム

上記車両は、行政や医療機関からの要望を受けて、「CX-8」をベースにマツダが開発を行ない、マツダ E&T が架装したモデルとなります。アフターサービスは提供先に所在するマツダの販売会社が行ないます。



大きな窓がつけられた隔壁

トピックス

マツダ、新型「ボンゴバン」「ボンゴトラック」を発表

マツダ株式会社は、小型商用バン「マツダ ボンゴバン」ならびに小型商用トラック「マツダ ボンゴトラック」を全面改良しました。全国のマツダ販売店を通じて9月11日から販売開始します。

～以下、ニュースリリースより抜粋～

「マツダ ボンゴ」シリーズは、1966年の初代ボンゴバン発売以降、その街中で取り回しやすい車両寸法やすぐれた積載性から多くのお客さまにご愛用いただき、2020年5月までに累計で約210万台以上が生産された、マツダの歴史ある小型商用車です。

今回の全面改良では、コンパクトな車両寸法による街中での扱いやすさと毎日の仕事に使いやすい積載性というボンゴの特長に加えて、充実した先進安全技術を全車標準装備とし、毎日の安心・安全な使用をサポート。経済産業省や国土交通省などが普及啓発を推進する「安全運転サポート車」の「サボカー S・ワイド」に、全車が該当しています。

また燃費性能も向上させ、全車で「平成30年排出ガス規制50%低減レベル」を達成するとともに「平成27年度燃費性能25%以上達成」。全車で環境性能割は非課税、重量税は免税となるなど、経済性を高めてお客様のビジネスに貢献します。



「マツダ ボンゴバン DX (4WD 車)」



「マツダ ボンゴトラック (4WD 車)」

会員企業様のご紹介

広島

HIROSHIMA

マツダスタジアム10周年記念のマンホールが登場

友鉄工業株式会社

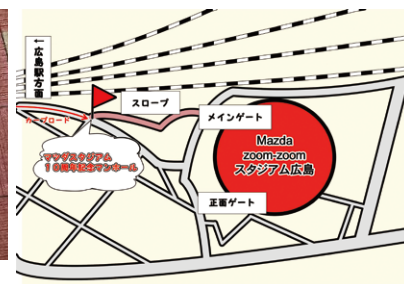
マツダスタジアムの開場10周年を記念して、特別デザインのマンホールがJR広島駅とスタジアムを結ぶ「カーブロード」のスロープ入口付近に登場しました。

このマンホールは、広島郷心会会員の友鉄工業様様が製造されたもので、カーブ坊やがカラフルな傘に囲まれたデザインは、2018年5月に2,500本の傘を使って開かれた「傘まつり」がモチーフになっています。今シーズンは新型コロナウイルスの影響から、プロ野球の公式戦開幕は6月19日に、また地元広島では7月14日より観客が入場しての開催が始まっています。スタジアムを訪れる際のちょっとした楽しみのひとつとなりそうです。

住 所：広島市安佐北区安佐町飯室 6151-1
TEL：082-837-0490
ホームページ：http://www.tomotetu.co.jp/



「10周年記念マンホール」



東広島

HIGASHI
HIROSHIMA

創業130周年

株式会社岩井事務機

株式会社岩井事務機は明治23年西条の地に「岩井紙文具店」をオープンし、今年創業130周年を迎えられました。創業当初は「ランプ油」「ロー石（石筆）」「筆」「奉書紙」などを扱いその後、学童文具やテレビの組立て、学校の視聴覚機器を広め、そして今では、文具・事務機器・生活雑貨全般を扱い、富士ゼロックス特約店としてOA機器・システム開発、オフィスデザインコーディネートを行っています。これからも地元、東広島で地域の発展のため、「東広島ファースト宣言」をスローガンに掲げ、地域を元気にするために3つのことに取組んでおられます。

- ・ニーズを聞き出すチカラの強化
- ・前例がないことに積極的にチャレンジ
- ・ささいなお困りごとにも素早く対応

住 所：東広島市西条岡町9-22
TEL：082-423-2655
FAX：082-422-6638
ホームページ：http://www.iwajimuki.com/



廿日市
HATSUKAICHI

廿日市で一世紀以上愛され続ける老舗

有限会社和洋菓子ながお

明治31年(1898年)、「和洋菓子ながお」は美しい海と山に恵まれた広島県西部 廿日市の町に生まれました。爾来百有余年、廿日市の自然や文化から受けるインスピレーションを大切に地域の皆様に喜んでいただける和洋菓子を探求され続けています。

木の市(まち)である廿日市の歴史と伝統を踏まえたお菓子「木の市(まち)」は、柿のゼリーを求肥で包み、木肌を感じさせる砂糖のそぼろをまぶした風味豊かな廿日市の特産品として作られました。また、廿日市天満宮が建てられた篠尾山にちなんで作られた「ささお山」は、風味豊かな和洋菓子です。近年は、廿日市発祥の「けん玉」をかたどった「はつかいち けん玉もなか」が好評です。夏場には「葛餅」、お彼岸には「おはぎ」、イチゴのシーズンには廿日市で穫れた苺を使った「はつかいちご大福」など季節に合わせた商品が多数用意されています。お菓子を通して、日本の四季や廿日市の魅力を発信されている「和洋菓子ながお」のお菓子を是非ご賞味ください。



住 所：廿日市市廿日市1丁目5-1
T E L：0829-31-1873
開館時間：8:00～19:00
休業日：不定休

福山
FUKUYAMA

挑戦を忘れない。つねに成長途上の精神で!

福山通運株式会社

福山通運株式会社は、1948年に創業され、一昨年に70周年を迎えられました。「挑戦、変化そして未来に繋ぐ」を掲げ、次なる世代へと繋いでいく100年企業を目指しておられます。産業や国民生活を支えるライフラインである物流というサービスを安全・安心にそして継続して提供していくことを使命として認識し、北は北海道、南は九州、沖縄まで全国400カ所の事業所を展開されています。また、全国にある16ヶ所の通関拠点と108ヶ所の流通センターにより、輸出入の通関から流通加工まで行い、全国に発送されています。近年では日本国内のみならず、タイ・マレーシア・シンガポール間のクロスボーダー・トラック輸送により、ASEAN域内でトラック事業を拡大するなど、海外の生産拠点から国内までの複合一貫輸送システムにも取り組まれています。「まだまだ満足しない。挑戦を忘れない。私たちは、つねに成長途上」の精神で、変化する時代とともに成長されている福山通運株式会社にぜひご注目・ご期待ください。



福山通運株式会社 東京支店



全長25mダブル連結トラック

住 所：福山市東深津町4丁目20-1
T E L：084-924-2000
F A X：084-931-4865
営業本部：東京都江東区越中島3丁目6-15
T E L：03-3643-0292
F A X：03-3643-3730
ホームページ：<http://www.fukutsu.co.jp>

三次
MIYOSHI

片岡鶴太郎展 顔 -faces-

奥田元宋・小由女美術館

広島県三次市東酒屋町にある「奥田元宋・小由女美術館」は、2006年4月に開館し、今年で15周年を迎えられます。日本画家奥田元宋と人形作家奥田小由女の夫婦の名前を冠した美術館です。建物は奥田元宋作品の重要なモチーフである「月」にちなんで、実際の月を美しく見られるようにロビーが設計されており、その自然と人と芸術が交歓する豊かな感動の場を提供しています。今回その奥田元宋・小由女美術館では、画業25周年・芸能生活45周年を迎えた片岡鶴太郎さんの様々な芸術を紹介する「片岡鶴太郎展 顔 -faces-」が8月29日から10月25日まで開催されます。皆さんもよくご存知で様々な『顔』を持つ片岡鶴太郎さんの作品を、是非ご堪能ください。

住 所：三次市東酒屋町10453-6
T E L：0824-65-0010
開館時間：9:30～17:00(満月の日は20:00まで開館延長予定)
駐車場：無料(350台)
休館日：毎週水曜日(※ただし、満月の日は開館。翌日休館)
ホームページ：<http://www.genso-sayume.jp/>

